



答えはこちらから

山や崖、川や水路には

・大雨が降ったら
場所に身を寄せる

・地震が起ったら



防災

③必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

②大きな声で

①すぐに

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

交通ルールを守りましょう。

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、

なるのか、日頃から考えておこう。

を忘れないために、こういう場面で自分の行動が危険なもの

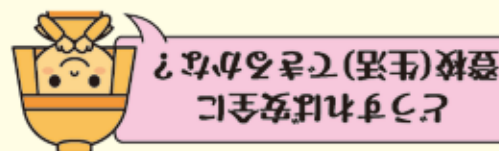
歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも



交通安全

3

自分の安全を守る方法を
身に付けよう！



考えてみよう！～中学生のみなさんへ～

次のような状況の場合に、あなたはどのように行動しますか。

●登校中に名前も顔も知らない大人に「君はどこの中学校の何年生？」と声を掛けられた。

●学校の休み時間に、名札を身に着けていない名前も顔も知らない大人と廊下で対面した。

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。



まとめると... 地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

大雨
地震

・河川敷や水路沿い
・崖の近く
・古く、手入れがなされていない住宅の側
・古びていたり、高さのあるブロッコリーの側



防災

まとめると... 誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所

・人通りの少ない道路やトンネル
・人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ
・落書きやゴミがそのままにされている場所
・空き家と思われる住宅



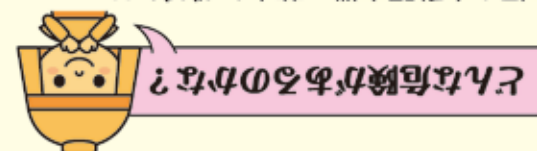
防犯

まとめると... 「飛び出し」が発生しやすい場所

・歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
・信号機のない横断歩道
・見通しが悪い交差点
・ブロッコリーや自動販売機、草木などがあり、車と車の間



交通安全



1 校区の危険箇所を知ろう
校区安全マップの使い方

校区安全マップ

高槻市立第四中学校



高槻市
はにたん

2 自分の校区を確認しよう

第四中学校



防犯

人通りが少なくなる時間帯がある。周りから見えにくいところがある。



防犯

人通りが少ないときや、周りから見えにくいところがある。



防災

水路があって危ない。水路には入らない。



交通安全

北から南へたくさんの自転車が通る。曲がり角で出会い頭に接触する可能性あり。



交通安全

駅へ向かう自転車がスピードを落とさずに通過する。



交通安全

横断歩道を渡る時にJR側から車が来ることがある。



交通安全

信号待ちをする場所がせまく、自転車の通行量も非常に多い。信号待ちの際も注意が必要。



交通安全

登校時、踏切の開閉時間が短い時がある。せまくて、自転車の通行量が多い。



交通安全

登校時、踏切の開閉時間が短い時がある。



交通安全

踏切が開かないときの迂回路として使う。歩ける場所がとてもせまく、車の交通量が多い。



防犯

夕方からは暗く、人通りが少ないため注意。



防犯

夕方からは暗く、人通りが少ないため注意。



交通安全

車の通り抜けが多い。



交通安全

歩行者専用道路に進入する車が多い。



交通安全

交通量が多い。横断の際、注意が必要。



交通安全

登下校時、車やバイクの交通量が多い。横断の際注意が必要。



防犯

夕方からは暗く、人通りが少ないため注意。



交通安全

車の通り抜けが多い。坂道でスピードが出やすく、見通しも悪いため飛び出し注意。



防犯

夕方からは暗く、人通りが少ないため注意。



交通安全

交通量が多く、スピードを出して通る車が多い。横断の際、注意が必要。

X	交番
〒	郵便局

地震発生時の避難場所 ()